



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT

KOBE PORT

THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-11

神戸 YMCA 国際・奉仕センター

Tel 078-241-7204

Fax 078-241-3619

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org

http://www.kobeYMCA.org/

第1例会第4水曜日 6:30-8:30P.M.

第2例会第1木曜日 7:00-8:30P.M.

第396号

2020年12月

会長(C P)山田滋己「苦難の時こそ、我がクラブから明るい光を！」 "Let's emit bright light from our club at the time of hardship!"

国際会長(IP)Jacob Kristensen(Denmark) "TRUST IN THE RIVER OF LIFE"(命の川を信じよう) (Values, Leadership and Extension)

アジア太平洋地域会長(AP)David Lua(Singapore) "Make a difference"(変化をもたらそう) "INSPIRE"(奮い立たせよう)

西日本区理事(RD) 古田裕和(京都トウバー) "Let's do it now!" "2022に向け埃を持って All is well."

六甲部部長(DG)安行英文(さんだ)「行動に信念を、信念は行動に」:Believe in what you do. Do what you believe in.

12月強調月間 EMC-E, YES

次の世代、新しいクラブ設立の為に、YES 献金を100%

竹園 憲二 EMC 事業主任 (京都 ZERO クラブ)

<12月第1例会>



今年1年を振り返って、静かなクリスマスを迎えます。困難な中にも希望を見出せるように、友と語り合うひとときを持ちます。笑顔の明日を信じて！

<記>

- ・日時：12月11日(金)18:30～20:20
- ・場所：神戸 YMCA 三宮会館 308/309 教室
- ・ドライバー：大野勉ワズ
- ・開会点鐘：山田滋己会長
- ・ワイズソング
- ・聖句・祈祷：丹羽和子ワズ
- ・影絵「最初のクリスマス」メンバー有志
- ・懇談「今年一年を振り返って」全員
- ・諸連絡、YMCA 報告
- ・今月のお誕生日、ニコニコ、今月の歌
- ・閉会点鐘：山田会長

HAPPY BIRTHDAY!

12月3日 山田 貴子メネット

12月24日 山田 滋己ワズ

<2020-2021年度のファンド・累計>

	11月	累計
ニコニコ	2,000円	21,000円
物品販売(生柿)	15,000円	15,000円
じゃがいも		310,800円
その他		

<11月出席状況>

出席率：66.7%(出席数)10/15(出席率対象会員数)
充足率：70%(メン9,ゲスト&ビジター5名)

<今後の予定>

<12月第1例会>12月11日(金) 神戸 YMCA
「神戸のクリスマス：DBC 交流の夕べ」

<1月第2例会>

1月7日(木) 19:00-20:30、場所 神戸 YMCA

<1月第1例会>

1月23日(土) 須磨温泉寿楼「臨水亭」

会費 4,000 円、時間 16:00～19:00

<2月第2例会>

2月4日(木) 19:00-20:30、場所 神戸 YMCA

<2月第1例会>

2月24日(水) 18:30～20:20 神戸 YMCA

<2020年12月の聖句>

<イエスは、ヘロデ王の時代にベツレヘムでお生まれになった。その時、占星術の学者たちが東の方からエルサレムに来て言った。「ユダヤ人の王としてお生まれになった方はどこにおられますか。私たちは東方でその方の星を見たので、拝みに来たのです。…東方で見た星が先立って進み、ついに幼子のいる場所の上で止まった。学者たちはその星を見て喜びにあふれた。>

救い主イエス様のお誕生を知らせる星を見つけ、すぐに行動に出たのは、イスラエルの人々ではなく東の方の外国人たちでした。当時、イスラエルの人々はローマの圧政のもとに苦しみ、救い主の到来をなによりも求めていたはずでした。それなのに、エルサレムの人たちはなぜその星に気が付かなかったのかと不思議に思います。ひょっとしたら、日常に疲れ、救い主の誕生を信じる気持ちをどこかに置き忘れていたのかもしれない。2020年は、思い煩うことの多い一年でした。自分で何とかしなければだけでなく、時には目を上にあげ、星の輝きを見上げる時、その視線の先に救い主を見出し、喜びにあふれるのかもしれない。はやぶさ2カプセル帰還の知らせは嬉しかったですね。 丹羽和子

2020-2021年度クラブ役員

【会長】山田滋己【副会長】宮内伸浩【直前会長】水野雄二【書記】宮内伸浩【会計】丹羽和子、小田浩、手塚貴子【監事】鈴木誠也【担当主事】松田道子

「新年への願いを込めて、未来への形を」(会長メッセージ)

会長 山田 滋己

みなさまこんにちは。ご存じの通り 12 月に入る少し前からまた新型コロナの影響が拡大しています。例年クリスマス例会として歌のご奉仕をしていたオリンピア(特別養護老人ホーム)での行事も中止。今年 7 月から新年度に入っていたワイズメンズクラブの多くの行事も中止となった事で、まだ年末を迎える気持ちになれない気がします。

一方で、例年参加していた夏の野尻キャンプでのプログラムが中止になり、機会が持てなかった東京むかでクラブ(DBC: Domestic Brother Clubs)との交流、お互い健康に注意しながら新型コロナへの対策も充分にとって”はなれていてもつながっている”だけでない交流機会にも恵まれつつあります。

ワイズ運動に限らず、社会が成り立つ原点に人と人との交流があります。この交流を分断しているのが新型コロナですが、ウィルスは分断することまでを目的に増殖しているのでは無いかもしれません。それぞれの意図は異なるけれども結果的に双方にとって相反する事象を生じさせる事はあろうかと思えます。

このような事は誰しも人生を進んで行く際に、大小問わず行く手を阻む事象にぶつかることも同様と思います。そんな時、挑戦して乗り越える力は、やがて未来を切り開く力になって行きます。新型コロナは世界中の多くの人々に試練を与えているのかもしれませんが、別の角度から見ればこの状況乗り越える力を与える事になるのかもしれません。

相反することに直面した時、今一度客観的になって事象を捉えることで何か解が見つけられるかもしれません。コロナ禍での安全な交流機会を模索することで、未来への形を見出して行ければと思います。いつもの年末らしからぬ年の瀬ですが、新年への願いを込めて。

.....

<11 月第 1 例会報告>



コロナ禍が益々拡大を続ける中、11 月第 1 例会は 11 月 25 日(水)に神戸 YMCA で開催されました。今月もコロナのために ZOOM 併用での例会となりましたが、メンバー 9 名、ゲスト・ビジター 5 名の参加でソーシャルディスタンスを計りながらの例会となりました。今回も ZOOM を通して、他クラブからもビジターが聴講くださいました。

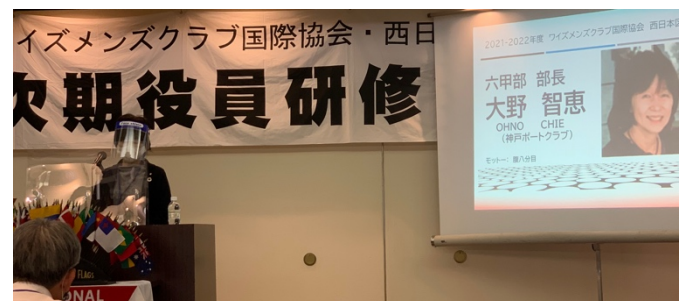
ゲストスピーカーは家庭養護促進協会事務局長の橋本明さんで、「困難を抱える子どもたちに明るい未来を！」というテーマで、協会が行っておられる里親を求める愛の手運動の実践について、橋本さんの経歴紹介も交えてお話いただきました。家庭環境に恵まれずに生まれ育った子どもたちを家庭に迎え入れ、子どもと一緒に暮らすことで深い関係を築き、愛され愛する体験を与えること、人間と人間の関わりの素晴らしさを感じさせることを実践してこられ、その事例をいくつも紹介いただきました。どのような子どもでも生きる権利があることを改めて学び、人間の優しさがどのように育っていくか、それは人として大切に思われるということだということを改めて感じる事ができました。(水野記)

<西日本区次期役員研修会に参加して>

ついに始まりました！ 11 月 28 日、2021～2022 年度の六甲部部長のお務めに向けて、不安いっぱい研修会当日を迎えました。西日本区から新旧役員が集まり次期に向けての研修をするのですが、今回は新型コロナの影響でオンラインで参加される方も多く、例年とは少し違った様子でした。

1 日目は、基調講演(国際議員:大野勉ワイズ)、次期理事方針発表、キリスト教理解、YMCA 理解と続きました。夕食は、各自お弁当と飲み物が用意されマスクを外して静かに「いただきます」。早めの就寝で、次の日に備えました。

2 日目は、部長と主任グループに分かれて講話、部長方針発表、国際の現状報告が行われました。私も 5 分間お時間をいただき、初めての部長方針発表をドキドキしながらさせていただきました。昼食を挟んで、議事進行を学ぶための模擬会議が行われ、お昼寝をすることもなく皆さん真剣に取り組まれました。



2 日間の研修で、いろいろなことを学べたようにも思いますが、部長としての覚悟を持つ機会になったという方が大きいかもしれません。今まで、順番にこのように研修を受けられて役員としての役割を果たしてこられたんだと、改めてワイズメンズクラブ西日本区の歴史を感じました。また、それぞれの部やクラブの状況から、何度もお役についておられ

る方があり、ここでも EMC の大切さを確認することとなりました。今回初めて親しく言葉をかわすことができ、有意義な情報交換につながられたことは参加してよかったと思います。

まだ、ワイズ入会 7 年目でまさかのお役です。経験の浅い私がどれだけのことができるのか、心配したらきりがありません。ここは成長のチャンスと捉えさせていただき、皆様のお力をお借りしてできるだけ努力はさせていただこうと思いますので、どうぞ宜しくお願い致します。(大野智恵)



2020-2021年度 西日本区次期役員研修会
2020年12月28日(土)～12月29日(日)
於：ホテルクライトン新大阪

<石巻広域クラブ 11 月例会「4 + 1 名入会式」>

石巻広域クラブ書記清水ワイルドからのメールより

11 月 27 日(金)の第 1 例会にて、4 名の新入会員の入会式と 1 名の転入式を行うことになりました。

当クラブは、2016 年 5 月のチャーターから 5 年目



を迎えており被災地の特殊事情もあるかも知れませんが、ここ最近、会員の病気や会社倒産、経済的な事情からの退会者や例会欠席者が多く出ております。YMCA 石巻センターの移転(前の事務所が再開発事業にかかったため 3 月に立ち退き)を機会に、心機一転、大震災 10 周年記念事業を立ち上げ、クラブの活性化を計ることになりました。このたび、幸いにも若手の 2 名のメン、ウイメン 2 名、強力な仙台青葉城クラブからの転入者と、合わせて 5 名の新メンバーです。新型コロナ禍の折で質素な入会式となりますが、ぜひオンラインでご出席賜り、お祝いのお言葉をひとこといただければ幸いです。

12 月第 2 例会記録(抜粋)

1.日時:2020 年 12 月 3 日(木)午後 19:00-20:20

2.場所:神戸 YMCA(+Web 会議)

3.出席者:大野勉、大野智、郡、細見、松田、水野、宮内、山田

4.内容:

(1)11 月第 1 例会

・日時:2020/11/25 日(水)18:30-20:20

・場所:①神戸 YMCA 308、309 教室、②各自自宅他(Web)

・出席者:

メンバー①井上、大野勉、大野智(ドライバー)、

小田、郡、丹羽、水野、山田 8 名、

②宮内 1 名

ゲスト①橋本 明さん(ゲストスピーカー)、

山田会長ご友人 2 名

ビジター②中道京子メネット(神戸)、原伸行ワイルド(神戸)、

上杉徹ワイルド(神戸西) 3 名

・欠席者:井内、民谷、中山、細見、松田、宮野 6 名

・出席率:9 + メーキャップ 1(細見)=

10 ÷ 15 名(出席率対象会員数)=66.7%

・充足率:9 + ゲスト & ビジター 5 = 14 ÷ 20 名(在籍数)=70%

※ 出席率、充足率共に①、②両方をカウント

・内容:卓話「困難を抱える子供たちに明るい未来を～里親を求める愛の手運動半世紀の実践から～」、他
(2)11 月度活動報告

・11/5(木) 19:00-20:20 第 2 例会

・11/18(水)芦屋クラブ例会参加(大野勉、大野智)

・11/23(日) 12 月 DBC 交流 東京むかでクラブ確認

(山田)⇒12/11(金)4 名、12/12(土)2 名の予定。

・11/27(金) 石巻広域クラブ 入会式 & 例会 Zoom 参加
(大野勉、大野智、山田)

・11/28(土)-29(日) 西日本区 次期役員研修会
(大野勉、大野智)

(3)12 月～1 月のクラブ例会

・12 月第 2 例会:12/3(木) 19:00-20:30、場所 神戸 YMCA

・12 月第 1 例会:12/11(金)18:30-20:30、場所 神戸 YMCA
内容は(5)協議事項による。

・1 月第 2 例会:1/7(木) 19:00-20:30、場所 神戸 YMCA

・1 月新年例会:1/23(土)移動例会 須磨寺「臨水亭」

(4)今後の予定、他クラブ例会等

・12/12(土) 東京むかでクラブ DBC 交流

(5)協議課題



<第 2 例会の様子>

・12 月第 1 例会:12/11(金)

・例会内容:キャンドルナイト、音楽の一芸の予定を通常例会に変更

・神戸 YMCA 308/309 教室にて換気をしながら

・食事は 2,000 円個人別、皿オードブル

・プログラム 水野ワイルド 立案 静かな会話、楽器演奏

・DBC 交流(東京むかでクラブ) 等々

・ドライバー:小田ワイルド 予定 要確認

・1 月新年例会:1/23(土)移動例会 須磨寺「臨水亭」

会費 4,000 円 (プラス分は、クラブより補助)

- ・ 琴演奏 丹羽ワズ 紹介
- ・ IBC チェンライクラブとの交流強化

Web(Zoom)でチェンマイ、チェンライ、神戸との交流

- ・ 2 月頃目途にポートクラブ主体でタイ側と日程調整
- ・ 第 1 例会、第 2 例会どちらかで、各 20 分程度活動報告
- ・ 時差 2 時間を考慮
- ・ DBC 交流の後、3 月頃カンボジアの卓話を計画

◎2021/5/1 チャリティーコンサートについて

- ・ 検温、サーモグラフィー 1 日レンタル
- ・ 300 名定員を 150 名に定員に縮小、但し状況の推移により柔軟に
- ・ 万一の場合の濃厚接触者追跡のため、兵庫県追跡システム活用、松田ワズ 確認
- ・ 2 月 4 日チケット作成予定、この時点を実施可否チェックポイントとする
- ・ 出演者の予防対策、状況を見ながら
- ・ 12 月 11 日 17:30-18:00 功労、広義、長期欠席会員宛紙媒体発行物発送作業
- ・ ブルーレターパックで

(6)諸連絡

- ・ 西日本区報、2019-2020 年度六甲部部報、受取がまだの場合 12/3(木)第 2 例会でお受取り下さい。
- ・ 古切手 1 月第 2 例会で作業となる 締切 1 月末

<APE ベンさんの 11 月>

- 11 月 6 日(金)エリア理事・次期理事ミーティング
- 11 月 10 日(火)大阪サウスクラブ 65 周年例会
- 11 月 14 日(土)大阪センテナアルクラブ例会参加
国際 100 周年委員会
- 11 月 16 日(月)西日本区臨時役員会
- 11 月 18 日(水)芦屋クラブ 11 月例会参加
- 11 月 21 日(土)エリア ASD 会議
国際次期会長ミーティング(ICME)
- 11 月 24 日(火)エリア役員会
- 11 月 25 日(水)神戸ポートクラブ 11 月例会
- 11 月 28 日・29 日 西日本区次期役員研修会

神戸 YMCA マンスリーレポートから

1. 世界 YWCA と世界 YMCA は毎年 11 月の第 2 週目の日曜日を起点とする 1 週間を合同祈禱週として共に祈りの時を持っています。今年のテーマは「希望の光：実践をともなう霊性によって、レジエンスのあるコミュニティを創る」でした。11 月 10 日、神戸 YWCA/神戸 YMCA 合同礼拝は、「あっち側の私、こっち側の彼女」と題して、



須磨寺堂谷池越しに臨水亭

山本知恵さん(京都 YWCA 総幹事)の自立援助ホーム「カルーナ」の働きを熱いメッセージとともに学ぶことができました。レジエンスとは、人が困難や逆境の中にあっても心が折れることなく状況に合わせて柔軟に生き延びようとする力という意味ですが、ストレスの多い社会で互いを認め合い、高め合う「ポジティブネット」のある豊かな社会を創ることを目指す私たち YMCA がユースとどう繋がり、変革していけるのかを考える時となりました。

参考：『あっち側の彼女、こっち側の私』小林綾子、結生(著)(朝日新聞出版、2020/10/20)

2. 2020 年 vol.21 「わたしたちの難民問題」をオンラインで開催しています。第 4 回は『日本に暮らすミャンマー難民』と題してマリップ センブさん(NPO 法人 PEACE)から自身の経験とミャンマーコミュニティの現状、会の活動について伺います。コロナ禍でより厳しくなった難民の現状を知り、私たちにできることは何か、一緒に考えてみませんか。

詳細、お申し込みは次の URL をご参照ください。

<https://kobeymca.org/data/pdf/20201118.pdf>

3. 神戸 YMCA ベルクワイアーは、毎年開催していたクリスマスコンサートの開催を新型コロナウイルス感染の拡大を防止するため、中止することを決定いたしました。コンサートに替わり、予定していた幾つかの曲を録画し、40 周年記念として動画配信を行っています。教会暦の待降節(アドベント)のこの時、ぜひご自宅でご視聴ください。どうぞすてきなクリスマスになりますように。

「Kobe YMCA Bell-choir / Ding Dong Ringers」

<https://nozandringers.com/>

編集後記

ハクションと くしゃみもできず
マスク越し 鼻をさすりて 深呼吸! 弁子
今年は、今のところインフルエンザは少ないとのこと。
「これまで、いかに手洗いを重視していなかったか、反省してください。」と、ある学校の養護教諭の弁。
予防に明け暮れた一年が過ぎていくのかまだ続くのか。
じつと我慢。春はまだ遠いけれど、いつかきつと来る。

ジョン・レノンが亡くなってから 40 年。

このような時代にこそ、いてほしかった。



「ダブルファンタジー展」にて東京六本木ソニーミュージアム